

## 令和3年度下半期の財政事情

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2並びに財政事情文書の作成及び公表に関する条例（昭和30年条例第27号）の規定により、令和3年度下半期の財政事情を公表します。

### 1 一般会計予算の概要及び執行状況（令和4年3月末現在）

#### (1) 予算の概要

一般会計予算は、民生費、土木費、教育費など市の行政運営の中心となる会計です。

令和3年度の当初予算額は334億3千万円で、前年度に比べて0.6%増加しています。その後、新型コロナウイルス感染症への対応など計11回の補正を加えた令和4年3月末現在の予算額は約394億1千万円となりますが、前年同時期と比べると約11.1%減少しています。

これは、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた国の緊急経済対策として実施した、1人10万円の特別定額給付金事業が令和3年度はなくなったことが主な要因となっています。

一般会計の予算額は、〈表1〉のとおりです。

〈表 1〉 一般会計予算額

(単位：千円)

	令和 3 年度 予 算 額	令和 2 年度 予 算 額
当初予算	33,430,000	33,230,000
4月補正	92,970	8,121,358
5月補正	43,650	—
6月補正	292,485	474,237
6月補正（追加）	90,980	240,990
7月補正	—	324,040
9月補正	271,501	193,525
10月補正	237,200	（予算組替）
12月補正（当初）	697,130	—
12月補正（通常）	286,266	599,300
12月補正（追加）	1,459,450	33,479
1月補正	—	283,295
3月補正	591,659	△ 144,350
3月補正（追加）	（繰越明許）	—
繰越明許費	1,918,083	874,247
事故繰越し	—	83,296
合計（予算現額）	39,411,374	44,313,417

(2) 歳入予算の執行状況

歳入は、予算額約394億1千万円に対し、収入済額は約347億1千万円で、予算額に対する収入率は88.1%となっており、前年同時期とほぼ同程度の収入率となっています。

なお、未収入額のうち国県支出金、市債及びその他収入については、3月末の事業実績に応じて、出納整理期間中（4月～5月）に収入される予定です。

歳入予算の執行状況は、〈表2〉のとおりです。

〈表2〉 一般会計歳入予算の執行状況（令和4年3月末現在）

（単位：千円）

	令和3年度			令和2年度		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	収入済額	収入率
1 市 税	10,884,652	10,971,538	100.8%	11,151,990	10,974,742	98.4%
2 地方譲与税	248,738	265,943	106.9%	260,738	260,771	100.0%
3 地方特例交付金	427,000	425,494	99.6%	79,000	86,532	109.5%
4 その他交付金	2,445,000	2,709,972	110.8%	2,293,200	2,397,861	104.6%
5 地方交付税	6,135,913	6,073,398	99.0%	5,282,834	5,200,506	98.4%
6 分担金及び負担金	146,867	132,967	90.5%	49,677	37,180	74.8%
7 使用料及び手数料	450,431	398,026	88.4%	440,516	393,642	89.4%
8 国県支出金	10,840,533	9,297,156	85.8%	16,530,605	14,715,281	89.0%
9 市 債	4,494,300	2,450,800	54.5%	4,614,322	1,881,372	40.8%
10 その他収入	3,337,940	1,984,783	59.5%	3,610,535	1,748,321	48.4%
合 計	39,411,374	34,710,077	88.1%	44,313,417	37,696,208	85.1%

（注）「その他収入」には、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入が含まれています。

(3) 歳出予算の執行状況

歳出は、予算額約394億1千万円に対し、支出済額は約312億7千万円で、執行率は79.3%となっており、前年同時期と同程度の執行率となっています。歳出予算の執行状況は、〈表3〉のとおりです。

〈表3〉 一般会計歳出予算の執行状況（令和4年3月末現在）

（単位：千円）

	令和3年度			令和2年度		
	予算現額	支出済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	211,230	200,601	95.0%	212,987	207,961	97.6%
2 総務費	4,427,309	2,962,213	66.9%	11,621,578	10,626,074	91.4%
3 民生費	15,115,810	12,329,917	81.6%	12,619,188	10,471,200	83.0%
4 衛生費	3,137,405	2,270,389	72.4%	2,337,317	1,671,428	71.5%
5 労働費	135,253	130,279	96.3%	121,417	116,656	96.1%
6 農林業費	701,204	505,354	72.1%	840,425	612,872	72.9%
7 商工費	1,471,138	1,225,986	83.3%	1,998,100	1,499,027	75.0%
8 土木費	3,280,783	1,596,524	48.7%	3,076,949	1,389,049	45.1%
9 消防費	1,005,664	965,253	96.0%	1,397,697	910,545	65.1%
10 教育費	3,509,378	2,883,353	82.2%	4,314,248	3,033,542	70.3%
11 災害復旧費	219,714	31,079	14.1%	104,575	67,634	64.7%
12 公債費	4,387,078	4,384,125	99.9%	3,784,703	3,782,773	99.9%
13 諸支出金	1,783,001	1,782,654	100.0%	1,859,001	1,858,680	100.0%
14 予備費	26,407	0	0.0%	25,232	0	0.0%
合計	39,411,374	31,267,727	79.3%	44,313,417	36,247,441	81.8%

## 2 特別会計予算の執行状況

特別会計予算は、特定の歳入（保険料等）をもって特定の歳出に充てていることを明確にするために、一般会計と区分している会計です。

令和3年度では、国民健康保険特別会計をはじめ4つの特別会計を設けています。特別会計予算の執行状況は、〈表4〉のとおりです。

〈表4〉 特別会計予算の執行状況（令和4年3月末現在）

（単位：千円）

	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
1 国民健康保険	9,679,663	7,590,743	78.4%	8,232,761	85.1%
2 介護保険	7,296,768	6,062,846	83.1%	6,511,854	89.2%
3 後期高齢者医療事業	1,535,886	1,399,162	91.1%	1,163,048	75.7%
4 学校給食事業	281,090	259,497	92.3%	251,877	89.6%

## 3 企業会計予算の概要及び執行状況

企業会計予算とは、事業の性格上、企業としての経済性を発揮しながら運営する必要がある会計で、水道事業会計と下水道事業会計の2つの会計を設けています。

各事業の予算額と執行状況は、〈表5〉のとおりです。

〈表5〉 企業会計予算の執行状況（令和4年3月末現在）

（単位：千円）

		予算現額	執行額	執行率	
水道事業	収益的収支	収入	1,894,141	1,911,239	100.9%
		支出	1,802,397	1,633,417	90.6%
	資本的収支	収入	215,629	144,816	67.2%
		支出	1,329,335	896,057	67.4%
下水道事業	収益的収支	収入	2,543,971	2,523,126	99.2%
		支出	2,492,938	2,361,914	94.7%
	資本的収支	収入	1,879,187	1,666,691	88.7%
		支出	2,834,361	2,568,158	90.6%

（注）執行額には、消費税額等が含まれています。

#### 4 市債及び一時借入金の現在高

##### (1) 市債の現在高

市の財政は、道路、公園、下水道、学校、福祉施設などの公共施設の整備に多額の資金を必要とするため、事業費の一定割合については、国や銀行などから資金を借り入れることにより事業を進めています。

この借入金である市債の発行により、将来にわたって公共施設を利用される市民の皆様にもその償還額を負担していただけるため、世代間の負担の公平を図ることができます。

令和4年3月末現在における市債の現在高は、〈表6〉のとおりです。

〈表6〉 市債の現在高

(単位：千円)

	令和4年3月末		令和3年3月末	
	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：75,233人)	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：76,121人)
一般会計	36,363,951	483.4	36,363,843	477.7
水道事業会計	0	0.0	0	0.0
下水道事業会計	19,136,069	254.4	19,801,701	260.1
合計	55,500,020	737.7	56,165,544	737.8

※ 人口は、各年3月末日現在のもの。

##### (2) 一時借入金の現在高

一時借入金とは、一会計年度内において歳計現金が不足した場合に、収支の均衡を保つために、その不足分を民間から一時的に借り入れるものをいいます。

令和4年3月末における一時借入金の状況は、〈表7〉のとおりです。

〈表7〉 一時借入金の現在高

(単位：千円)

会計名		令和4年3月末	令和3年3月末
一般会計及び特別会計		(0) 0	(0) 0
企業会計	水道事業会計	(0) 0	(0) 0
	下水道事業会計	(0) 0	(0) 0

※ ( )内は、基金からの繰替運用の金額を示します。

## 5 市有財産の状況

土地、建物、基金等の財産の状況は、〈表8〉のとおりです。

〈表8〉 市有財産の状況

土 地	(令和2年度末)	4,080,927 m <sup>2</sup>
建 物	〃	325,355 m <sup>2</sup>
有 価 証 券	〃	157,380 千円
出資による権利	〃	500,063 千円
基 金	(令和4年3月末)	6,613,793 千円

## 6 市民の負担の状況

市民の皆様に係る行政経費等の状況は、〈表9〉のとおりです。

〈表9〉 市民の負担の状況

一般会計の歳出合計予算現額（表3参照）及び市税予算現額（表2参照）を各年3月末現在の世帯数及び人口で割った数

	令和4年3月末	令和3年3月末
一世帯当たりの行政経費	1,150,697円	1,294,125円
一世帯当たりの税負担額	317,800円	325,682円
一人当たりの行政経費	523,858円	582,144円
一人当たりの税負担額	144,679円	146,503円

※ 行政経費は繰越明許費を含んでいます。

### 【参 考】

時 点	世帯数 (世帯)	人 口 (人)
令和4年3月末	34,250	75,233
令和3年3月末	34,242	76,121